

しまもり

平成29年度 No. 5

島守小学校 学校だより
発行 八戸市立島守小学校
発行日 平成29年 9月1日

2学期のスタート

校長 一条秀雄

楽しかった夏休みも終わり、授業日数85日の2学期がスタートしました。島守小の子ども達は、事故やケガ・病もなく、元気な姿で8月22日の2学期始業式を迎えました。とてもうれしく思っております。ご家庭でのご指導、ご配慮に心から感謝申し上げます。

さて、1学期始業式で子ども達に、「休み中に、普段できないことを考えたり、実行したり、経験してほしい。」とお願いしました。子ども達がどんな風に夏休みを過ごしたのか知るために簡単なアンケートをとりました。「夏休みにがんばったことや経験・体験したことを書いてください。」という記述アンケートその結果を紹介します。

- ・家の手伝いがんばったことを取り上げた人は、9名。【簡単なお手伝いだけでなく、家の仕事(例えば農作業)を手伝っている人も見られました。とても素晴らしいことです。】
- ・野外での活動に参加したことを取り上げている人も多くいました。22名【子ども会キャンプ、家族キャンプ、祭りへの参加等 色々な経験や体験を積むことができたことでしょう。】
- ・学習面でよくがんばったことを書いている人が見られました。15名【夏休みの課題、自主勉強、水泳、読書等 学習にしっかり取り組もうとしている姿がうかがえます。】
- ・夏休み中、部活や神楽をよくがんばったと考えている子どもは、8名【練習及び大会】
- ・「友達との協力は大切だということがわかった。」「祖父母の手伝いをして、疲れたけど役に立ててよかった。」という感想があり、とても感心しました。一人で列車の旅に自分の力だけで挑戦した人もいました。

◎子ども達にとって有意義な夏休みになったと思います。

始業式に子ども達に2学期取り組んでほしいことを以下のようにお話ししました。

①「あいさつをしっかりしよう」

あいさつは、人と仲良く生活していくためにできる誰にもできる言葉です。「笑顔で明るく 相手の目を見て 自分から積極的に」が大切です。みんなで取り組んでいきましょう。

②「勉強をしっかりしよう」

2学期は、最も長い学期です。(授業日数は、85日)学習発表会や収穫感謝祭などの行事もありますが、しっかり学習に取り組める学期です。自分の力を大きく伸ばすも、伸ばさないも自分次第です。勉強のめあてを持ち、進んで学習していきましょう。

③「みんな仲良く生活しよう」

- ・「友達へのいじわるをしません。」
- ・「陰で悪口を言いません。」
- ・「友達をバカにしません。」
- ・「上級生は下級生を大切に、下級生は上級生を大切にしよう。」

このことを忘れずに、児童43名、教職員12名、合わせて55名、みんな仲良く、元気がいっぱいいきましょう。

2学期は長丁場ではありますが、島守小の子ども達が、健やかに成長していくよう教職員力を合わせて、教育活動に取り組んで参ります。どうぞ、保護者、地域のみなさまのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

南部藩ゆかりの都市との交流事業

八戸市は、長く岩手県遠野市と小学生の交流事業を行っています。「南部藩ゆかりの都市との交流事業」といいます。今年も八戸市から岩手県遠野市、紫波町へ小学生が派遣されました。本校からも6年生の織田かれんさんが学校代表として参加しました。遠野市に滞在し、八戸と遠野、紫波(八戸藩の飛地)の関係や南部藩、八戸藩、遠野の伝説などについて学び、色々な体験(カガカ?)もしました。遠野市の小学生と交流もしました。また、それだけでなく計3回の研修会、遠野市小学生の八戸受け入れ、事業報告会など多くの活動や経験をしています。かれんさんからは、「八戸と遠野のことを学ぶことができました。」という感想を聞くことができました。

八戸と遠野は、「根城南部氏」というキーワードで繋がっています。南部氏には、根城南部氏、三戸南部氏(後の盛岡南部氏)の2つの流れがあり、根城南部氏は、「根城」(現在、館が復元されている場所)を根拠地としていました。1614年、第20代当主、八戸直政(この頃は、八戸を称していた)が急逝します。跡取りの子がいないため、お家断絶の危機に瀕しました。そこで、直政夫人であった清心尼(第19代直政の娘)が家督を相続しました。八戸にも女城主が誕生したのです。今、NHKで放送中の「女城主直虎」を彷彿させます。1620年、一族の新田氏から直義(第22代)を婿養子を迎えます。1627年、根城南部氏は盛岡(三戸)南部氏の命により、八戸から遠野に移封(領地替え)させられました。遠野南部氏の誕生です。以後南部藩の筆頭家臣となり、江戸時代が終わるまで遠野の領地を治めます。

江戸時代の島守(その15)

宝暦12年(1762)10月17日
「島守村左兵衛女房、御乳持に御取り上げの処、乳不足につき下げ、剣吉村藤助女房へ、明後十九日より上る様に申し渡す」

粉ミルクがない時代は、母乳は赤ちゃんの命でした。そこで、お城では母乳の出が悪い時にそなえて、母の代わりに乳をあげる御乳持(おちちもち)を雇う習慣となっていました。健康な20~35歳の母乳がでる女性が多選ばれました。

これは、島守村から左兵衛の女房が御乳持に選ばれたが、残念ながら城中では乳の出が悪かったので、剣吉村の藤助女房に代わるという記録です。



南郷歴史民俗資料館 古里 淳

赤ちゃんを入れた「えんつこ」

9月の行事予定

- 1(金) ふれあい指導 1年生
- 4(月) 南郷陸上競技場練習
- 5(火) 上学年水泳教室
- 7(木) 下学年水泳教室 委員会 ALT学校訪問日
- 8(金) 市内陸上競技会 移動図書館
- 12(火) 下学年水泳教室 市内陸上競技会予備日
- 13(水) 1学年研究授業(校内研究)
- 14(木) クラブ活動 ALT学校訪問日
- 15(金) 赤ちゃんふれあい体験(6年生) こころの劇場(6年生)
- 18(月) 祝日(敬老の日)
- 19(火) 食に関する指導(5,6年生)
- 20(水) 自由参観日 マラソン大会
- 21(木) ALT学校訪問日 委員会 三八教育事務所訪問
- 22(金) 読み聞かせ(南郷図書館)
- 24(日) 南郷体育祭
- 25(月) 集金日
- 26(火) 町畑小との交流学習(おひさま)
- 27(水) 交通安全キャンペーン
- 28(木) クラブ活動 ALT学校訪問日
- 29(金) 前期通信票配布 前期終了式 教育委員会訪問 代表委員会

2学期がんばりたいこと(始業式)

夏休みが終わり、みんな元気に登校してきました。始業式では、児童代表として三人の子が、2学期がんばりたいことを発表しました。

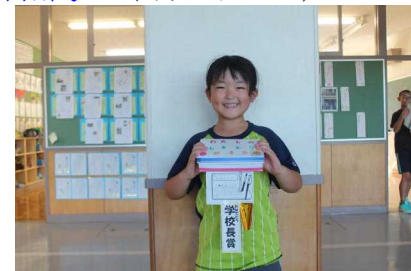


大きな声でしっかりと発表しました

- 館 悠介さん「70秒間走で300m以上走れるようになりたいです。漢字をしっかりと覚えて書き順も正しく書きたいです。」
- 佐々木佳華さん「学習リーダーとして国語と算数を進めたいです。陸上記録会に向けて練習をがんばりたいです。」
- 中里 葵さん「算数の式を立てること、小数と分数の計算を正しくすることをがんばります。忘れ物をなくしたいです。」

夏休み作品展 (8月29日まで)

子供たちが夏休み取り組んだ作品をホールに展示しました。期間中は、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきました。ありがとうございます。今年も、力作ぞろいで素晴らしい作品ばかりでした。受賞者を紹介します。



学校長賞受賞で笑顔の結菜さん

- 学校長賞 馬場 結菜さん 「わたしの島守カルタ」
- 優秀賞 金谷 菜里さん 白石 莉子さん 柳沢 玲美さん
築瀬 心好さん 馬場 翔也さん
- 努力賞 村松 知佳さん 上村 咲娃さん 館 悠介さん
前川原 椿さん 前川原 新さん 松石 杏奈さん
小原 愛夢さん 住澤 侑人さん 佐々木佳華さん
川原 潤也さん 館 里緒さん 松石 七海さん
門口 昊志さん 織田かれんさん 西 丈士さん
中里 葵さん 平 遼介さん

陸上大会に向けて

9月8日に行われる市内陸上競技会に向けて、4年生以上全員が練習に励んでいます。子どもたちは、やる気満々です。それぞれの種目に分かれて、選手に選ばれようと、互いに競い合っています。



スターティングブロックを使っている練習